

令和 2 年度

広島大学光り輝き入試 A〇入試（対象別評価方式 社会人入試）

法学部 法学科 夜間主コース

問 题頁 【小論文】

令和元年 11月 23日（土）

自 9時30分  
至 11時00分

答案作成上の注意

1. この問題冊子（表紙を含め 10枚）には小論文の問題があります。
2. 解答用紙は 3枚、下書き用紙は 2枚です。
3. 解答はすべて指定された解答用紙に記入してください。
4. 受験番号は、解答用紙の所定の箇所に必ず記入してください。
5. 問題冊子、下書き用紙は、試験時間が終了するまで持ち出すことはできません。ただし、試験時間終了後は持ち帰って構いません。
6. 解答用紙は持ち出してはいけません。

次の文章は、戦後から今日に至るまでに行われた憲法論争に関する世論調査のデータを分析し、日本人の憲法観の変遷を検証した、境家史郎『憲法と世論—戦後日本人は憲法とどう向き合ってきたのか』(2017年) の序章の一部です。これを読み、以下の間に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

---

1—図1-2で用いられている質問の文言は、「日本が正式の軍隊を持つように、憲法を改正することに賛成ですか。反対ですか」、97年4月調査では「憲法全体を見て、あなたはいまの憲法を改正する必要があると思いますか。改正する必要はないと思いますか」というものである。

2—厳密には、朝日新聞調査の選択肢は賛否それぞれ「改正して軍隊をつくる」「改正してつくる必要なし」である。

著作権保護の観点から、公開していません。

---

3— 朝日新聞調査では「憲法第9条を変える方がよいと思いますか」とのみ聞いているが、これより前に置かれた質問のなかで九条の規定内容にふれている。

4— 先の例と同じ時期（2007年4月）、NHKも九条改正の是非を一般的ななかで聞く質問を行っている。その選択肢には「どちらともいえない」が用意されており、25%もの回答者がこれを選んでいる。結果として九条改正派、九条維持派の両方とも比較的小さな割合となっている。

著作権保護の観点から、公開していません。

- 
- 5— 改憲派の割合はそれぞれ25%、29%であった。
  - 6— 先に比較した時事通信社や朝日新聞の調査の場合は、直前に九条に関する質問は置かれていらない。
  - 7— 「本格的な軍備を持てるように、憲法を改正する」「いまの自衛隊は、憲法違反ではないと思うが、国の自衛権を明記するため、憲法を改正する」「いまの自衛隊は、合憲とみてよいから、憲法の改正は必要ない」「いまの自衛隊は、憲法違反だから、もっと規模を縮小する」「いまの自衛隊は、憲法違反だから、順次、廃止の方向へもっていく」という四つの選択肢の選択割合はそれぞれ3%、21%、38%、16%、6%であった。前二者を改正賛成派、それ以外を改正反対派として集計すると、それぞれの割合は24%、59%になる。

著作権保護の観点から、公開していません。

---

8— 1960年代には公害病が社会問題化しており、有権者に環境問題に関する意識自体がなかったとは到底いえないにもかかわらず、である。

9— 憲法改正の是非について条項を指定せずに漠然と問うタイプの質問を指す。(出題者注)

著作権保護の観点から、公開していません。

境家史郎『憲法と世論—戦後日本人は憲法とどう向き合ってきたのか』（筑摩書房、2017年、24-44頁）。出題にあたり縦書きを横書きに改め、一部漢数字を算用数字に改め、ルビを振り、また、注番号を改めるなどの必要な改変を行っている。

問題文中で引用されている文献

五百旗頭真編『戦後日本外交史（第3版補訂版）』（有斐閣、2014年）

谷岡一郎『「社会調査」のウソ—リサーチ・リテラシーのすすめ』（文藝春秋、2000年）、

Schwarz, Norbert. 2008. "The Psychology of Survey Response." In *The SAGE Handbook of Public Opinion Research*, ed. Wolfgang Dönsbach and Michael W. Traugott, Los Angeles, CA: SAGE Publications. Pp. 374-387.

蒲島郁夫、竹中佳彦、芹川洋一『メディアと政治』（有斐閣、2007年）

問 1 世論調査について、同趣旨の調査であっても質問形式が異なる場合、そのことが調査結果にいかなる影響を及ぼすのか、また、そうした複数の種類の質問によって得られたデータを用いて世論の変化を解釈しようとした場合、いかなる影響が生じると筆者は考えているか 500 字以内で説明しなさい。

問 2 エリート層の間での論争、世論調査、世論の三者間にはいかなる相互作用が働くのか筆者の考えにもとづき説明したのち、世論調査の結果の受け止め方について、あなたの考えを 1000 字以内で論じなさい。